

# 自尊と敬虔

和木中学校だより 第2467号

平成29年5月2日（火）

〒740-0061 和木町和木2丁目5番2号

TEL 52-4328 FAX 52-5265

和木中Webページ <http://www.wakichu.com/>

木々の新緑が鮮やかな季節になってきました。早いもので、新学期が始まり約1ヶ月がたちました。いつの間にか理科室の軒下にツバメが巣を作っていました。

4月24日から27日までの4日間で、家庭訪問に行かせていただきました。お忙しい中、ありがとうございました。今後とも学校・家庭・地域が連携し、子どもたちの健やかな成長のために協力していきたいと思っておりますので、よろしくお願いいたします。

さて、今年度は「がんばるぞ」と心に決めて始まったものの、生活にゆりみが始めるのが連休明けの時期です。今年のゴールデンウィークは、5月3日から7日までの5連休です。ただし1・2年生は、グリーンスクールと民泊体験の前日指導のために、5月7日は出校日となります。各学年とも、旅行的行事・体験的行事が目前に迫っています。準備の段階から、一人ひとりが主体的に取り組み、たくさんのお話を学び・体験してほしいと思います。しかし、忘れてはならないことは、大人数の集団での旅行や宿泊なので、自分勝手な行動は絶対に許されないということです。ルールを守り・友達を思いやり、チャレンジ目標である「時を守り 場を清め 礼を正す」を実践し、和木中学校の生徒として恥ずかしくない行動をしてほしいと思います。



## 1年グリーンスクール（宿泊研修）

平成29年5月8日（月）～10日（水）

2泊3日

国立山口徳地青少年自然の家

## 2年民泊体験

平成29年5月8日（月）・9日（火）

1泊2日

周防大島町

## 3年修学旅行

平成29年5月11日（木）～13日（土）

2泊3日

奈良・京都・大阪方面

## 全国学力・学習状況調査

今年度も、4月18日（火）に3年生を対象に「全国学力・学習状況調査」、1・2年生を対象に「山口県学力定着状況確認問題」が実施されました。

全国学力・学習状況調査も11回を数え、すっかり定着してきました。テレビ・新聞等では、全国の都道府県ランキングなどが報道されますが、この調査は決して正答率や順位を競うものではありません。調査の目的は、次のようなことです。

- 義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

つまり、この調査を通して、今求められている学力（基礎・基本に加え、思考力・判断力・表現力・活用能力など）がどの程度定着しているのかを知り、今後の学習や指導に生かしていくことが重要です。また、生徒たちには「知識・技能」を使って、様々な課題の解決のために「活用したり、実践し評価・改善する力」を身につけ、今後の夢や希望の実現に向けて努力していくきっかけにしていきたいのです。



# 岩国地区中学校春季体育大会結果

各部とも、県大会出場を目指してカー杯プレーをしました。野球と社会体育文化部の柔道は5月20日（土）・21日（日）に行われる山口県中学校春季体育大会へ出場します。今回の大会で、悔しい思いをした人もいますが、その気持ちを今後の練習に行かしてください。また、生徒集会で話した、「心 技 体」の充実をしてほしいと思います。学校の部活動の最大の目標は「立派な人へと成長する」ことです。

<u>野球</u>	2位	☆県体出場
<u>バレーボール</u>	2位	リーグ敗退
<u>バスケットボール</u>	男子	2回戦敗退
	女子	1回戦敗退
<u>ソフトテニス</u>	決勝トーナメント1回	戦敗退
<u>卓球</u>	決勝トーナメント1回	戦敗退

山口県中学校春季体育大会 会場

野球 5月20日・21日 周南市  
※ 組合せにより会場が決定します。

柔道 5月20日 維新百年記念公園武道場

## 学校運営協議会委員の紹介

山口県では、コミュニティ・スクールが核となり、地域協育ネットの仕組みを生かして、地域のネットワークを形成し、社会総がかりで子どもたちの学びや育ちを支援する、「地域教育力日本一」の推進を図っています。下記の方々が、今年度の学校運営協議会の委員です。

- |         |                     |
|---------|---------------------|
| ○ 守田 浩  | 元PTA会長              |
| ○ 岡田康彦  | 地域協育ネットコーディネーター     |
| ○ 島崎こずえ | 学識経験者               |
| ○ 湯浅正行  | 和木町文化協会会長           |
| 新 村上邦明  | 地域代表（安禅寺住職）         |
| 新 荒木信之  | 企業関係者（JXTGI社* -副所長） |

地域の皆様の集いの場として、コミュニティ・ルームを設置しました。設備も充実しましたので、会合や研修をされたいときに、是非ご活用ください。



コミュニティ・スクールには次の3つの機能があります。

### 学校運営 学校運営の質の向上

- 学校を開き、課題解決に地域と一緒に取り組む。
- 学校運営協議会において、学校運営の改善を図る。
- 学校運営協議会委員による授業参観や評価により、教職員の人材育成を行う。

### 学校支援 学校教育の質の向上

- 学校・家庭・地域で学校課題や目標等を共有し、教育支援活動を充実させる。
- 地域のネットワークを生かし、より多くの地域住民や保護者の参加による教育支援活動を展開し、子どもの豊かな体験や学びにつなげる。
- 学校の様子や活動を地域のボランティアが支援することで、教員が子どもと向き合う時間の確保につなげる。

### 地域貢献 学校を核とした人づくり・地域づくり

- 子どもが地域行事やボランティア活動に参加することにより、地域の大人とふれあう機会や多様な経験をする機会を増やす。
- 学校という場を地域住民の経験や学習の成果を生かす場、大人の学び舎にしていく。
- 学校という場が、地域住民のよりどころとなり、大人同士の絆を深めていく。